



森田医院通信

Vol.84

2023年5月16日

感染症法の分類 新型コロナの5類って何？

新型コロナウイルスの扱いが5類になった。とよくニュースで見かけますが、“5類”がどういったものかわかる方は少ないのではないのでしょうか。

今回は感染症法に定められた分類とその意味についてお示しします。

感染症法では、感染症を1から5類などに分類し、感染拡大を防止するために行政が講ずることができる対策を定めています。分類では1から5類のほか、新型インフルエンザ等感染症・指定感染症・新感染症があります。

平たく言うと、1類から3類までは重篤度による分類（1が最も危険）、4類は主に動物などを介して人に感染する感染症。5類は危険度はさほど高くないが国が発生動向を調査発表し感染拡大を防止する感染症になります。代表的な病気は下記のとおりです。

1類感染症 感染力や致死率が極めて強く、危険度が最も高い感染症

エボラ出血熱、ペスト、ラッサ熱 など

2類感染症 1類ほどではないが感染力と重症度が高く危険度が高い感染症

結核、SARS、MERS、鳥インフルエンザ（H5N1、H7N9） など

3類感染症 主に食べ物や飲み水を介して集団食中毒などを起こす感染症

コレラ、細菌性赤痢、腸チフス など

4類感染症 動物や飲食物等を介して人に感染する感染症

狂犬病、マラリア、デング熱 など

5類感染症 危険度がさほど高くないが、感染拡大を防止すべき感染症

インフルエンザ、梅毒、風疹 など

新型コロナウイルス感染症は「新型インフルエンザ等感染症（2類相当）」から「5類感染症」に変更になりました。このように比べてみると随分と考え方が変わったことが分かります。

扱いが変わったものの新型コロナウイルスがなくなったわけではありません。重症化し亡くなる方がいることも忘れずに上手に対策を行い対処していくことが重要です。

一言コラム 最新AI日本の医師国家試験で合格

最近ニュースでよく見かける人工知能“AI”、急速な進歩により様々なことができるようになり、その取り扱いについても議論されているようです。

今回、米オープンAI社が開発した最新版の人工知能（AI）に日本の医師国家試験を解かせたところ、合格ラインを超えたと日米の国際研究チームが発表しました。しかし人間の受験者の平均点は下回り、投薬における禁忌や倫理上不適切な解答も認められたとのこと。これらは日本の法律やルール・倫理観といった情報の不足によるものと考えられます。

今後、ルール作りや法整備が進み、多くの方の健康増進や医療の補助に有効に利用されることが期待されます。



ニュース WHOもコロナ緊急事態宣言「終了」

世界保健機関（WHO）は2023年5月5日、新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言の終了を発表しました。この宣言は2020年1月30日に出されましたが、約3年3カ月で終了となりました。今回の発表はワクチンの普及などにより死者数が減少したこと、各国が規制を緩和している現状を踏まえた措置とのことです。

別の話ですが、WHOは5月11日、欧米を中心に広がっていた天然痘に似た症状の感染症「サル痘（エムポックス）」についても感染者の減少を理由に「緊急事態」の宣言の終了を発表しました。

WHOは、疾患がなくなったわけではなく対策を怠らないことが大切としています。2023年は多くの感染症が終息した年になりそうです。



糖尿病ってどんな病気？その68 HbA1c 9%以上で認知症リスクが増加

オーストラリアの研究グループは、米国の医療記録を用い中高年2型糖尿病患者におけるHbA1cと認知症リスクの関係について検討を行った結果、HbA1c値6%以上8%未満と認知症リスク低減との間に有意な関連が認められたと発表しました。

今回HbA1cのカテゴリーを、①6%未満、②6%以上7%未満、③7%以上8%未満、④8%以上9%未満、⑤9%以上10%未満、⑥10%以上一の6通りに分類し検討を行ったところ、認知症リスクは、HbA1c値が9%以上10%未満の集団では31%高く、10%以上の集団では74%高かったとのことです。逆に6%以上8%未満で認知症リスクを7～21%抑制、最もリスクが低かったのは6%以上7%未満だったとのことです。

研究グループによると、“認知症リスクはHbA1c値が9%以上の集団で明らかに高いことが確認された。”としています。高齢者の血糖コントロール目標は若年者よりも緩和されている場合が多くなりますが、認知症に関する予防としてはコントロール目標を緩和してもある程度の予防効果が得られるようです。

（今回の調査はあくまで認知症に関してのものであり、その他の合併症に関して一律に適応できるかどうかは定かではありません）

お知らせ 新型コロナワクチンの受付 医薬品供給の状況

新型コロナワクチン「R5春接種」の受付を行っています。「R5春」の記載のあるワクチン接種券をお持ちで12歳以上のかかりつけの患者様（2019年以降で当院に受診歴がある方）が対象です。ご希望の方は受付時間内にお電話でお問い合わせ下さい（窓口での対応はしていません）。

最近急速に医薬品の不足が目立っています。製造や輸入・需要と供給のバランスなどの問題により、あるはずのものが手に入らないという事態も出てきています。今後処方の際に手に入りにくくなっている医薬品に関しては変更等をお願いしなければならない場合も出てくる可能性がありますのでその時はご理解ご協力をお願いします。

医療法人
森田医院

所在地：大阪府寝屋川市八坂町6-23 電話：072-821-0446
ホームページ：<https://www.moritaclinic.or.jp>

診療時間	月	火	水	木	金	土	日 祝
9時-12時00分	○	○	○	-	○	○	-
17時-19時00分	○	○	○	-	○	-	-



※受付時間 午前 08:30 ~ 12:00 午後 16:30 ~ 19:00
午前は8時30分、午後は16時30分に解錠し受付を開始します。